



校長室 だより
 尼崎市立常陽中学校 No.16

平成28年 3月 1日
 校長 小谷 豪郎

いよいよ卒業式シーズンです！

高等学校では、2月の25日を皮切りに順次卒業式が行われていきます。先日、本校の卒業生も沢山お世話になっている、兵庫県立武庫荘総合高等学校の卒業式に参列してきました。とても感動的な卒業式でした。

私の前任校、武庫東中学校からも沢山進学していたので、知っている顔があちらこちらに。また、友人の息子さんも偶然卒業生の中に居ました。卒業生の答辞の中で三年間の振り返りの話では、総合学科ならではの取組が語られ、とても充実した高校生活を過ごしていた様子がよく分かりました。そして、卒業してからの生き方について、決意を述べるにあたり、コブクロが歌う、「風見鶏」の一節を壇上でアカペラで歌いました。

風見鶏というのは、右の図のように風の吹いてくる方向を指します
 この歌は、その風見鶏のように、向かってくる風に
 負けないように、押し流されないよう立ち向かっていく。
 そんな思いを込めた歌です、聴いてみて下さい。



(※著作権法上の配慮から、歌詞の説明を掲載致しました。)

歌声も素晴らしかったし、とても感動的な詩で今後の生き方についての強い意志・決意を感じ取ることができました。最後は、サプライズで卒業生全員が退場前にアカペラで、先生方に歌をプレゼントし、その後に各クラスごとにお世話になった先生にメッセージを残し、感動と涙とともに退場していきました。

3年生の皆さん、それぞれに違った世界へ飛び立つ時がきましたが、この常陽中学校での三年間の思い出を大切にしながら、新しい世界で様々なことに挑戦し、今まで気がつかなかった新しい自分を見つけて下さい。君達はまだまだ原石です、さらに磨き上げ光り輝く唯一無二の宝物へと成長して行って下さい。

最優秀賞受賞・記念演奏



1月の校長室だよりで報告しました。KOBEL国際音楽コンクール金管楽器部門で最優秀賞を受賞した、2年生の安岡奈央さんに、生徒朝礼の後に記念演奏をしていただきました。身近で本物に触れる機会があるということは素晴らしいことです。

ちなみに1月の校長室だよりに私が載せたイラストは、チューバではなくユーフォニアムだそうです。申し訳ありませんでした。基本的にはサイズが違うようです。



大型暖房器具をいただきました



このたび、大阪国際空港関連の、「AGL関連地区助成金」を本校で使わせていただけるお話があり、大型暖房器具を購入させていただくことになりました。予算的には、1台購入することも困難でしたが、今回、社会福祉協議会第八連協の松井定雄会長から、1台寄贈していただけることになり、2台まとめて購入することで、販売店の支店長様と経緯経過をお話し交渉したところ、こちらの状況をご理解いただき、快く対応していただき、先日、無事に納品していただきました。



早速、卒業式で使わせていただきます。今回の件では、松井会長様、武庫地域振興センター檜垣所長様、販売店の碓井支店長様、大変お世話になりました、これからは冬場の体育館での行事も、暖かく過ごせるようになります、有り難うございました。

3年生の進路状況

先週の公立一般と多部制のⅡ期の出願が終わった時点での進路状況は下記のようになっています。

【合格状況】

私立高校：専願 14名 公立高校：推薦 23名 多部制Ⅰ期： 13名
 ：併願 85名 ：特色 6名 専修学校： 1名

【出願状況】

公立高校：全日制 61名 多部制Ⅱ期：3名 通信制：1名
 ：定時制 0名

市内特別支援学級・卒業生を送る会



先日、市内19校の特別支援学級の卒業生を送る会が、武庫地区会館で開催されました。

本校の3年生4名も参加し、それぞれに演し物を考えて披露したり、卒業生のビデオ紹介があったりと、和やかな1日を過ごしました。学校でも卒業式本番に向けて練習が始まります。頑張りましょう。

《今月の言葉》

『 今できること できるかぎり 』

大切なのは完璧さではなく、精一杯向き合うこと。

少しずつ、一歩ずつ